



2011/12/06

2011 FIDIC ダボス大会参加

FIDIC（国際コンサルティング・エンジニア連盟）は1913年にベルギーで設立されたあらゆる技術のコンサルタントの国際的な集まりです。建設工事等の契約約款を国際銀行等に提供していることでも有名な団体です。

FIDICは毎年、年次総会を各所で開催し、コンサルタントの課題について議論をして、世界のコンサルタントのレベルアップを図っております。今年は、当初チュニジアのチュニスで開催予定でしたが、「アラブの春」の影響もあり、国際経済フォーラムで有名なスイスのダボスで開催されました。当社からは宮本正史副社長と狩谷薫東日本事業部長が参加しました。

テーマは「地域の資源－地球規模の展望」と題され、アフリカを中心とした持続可能な開発に関連した能力開発、地球規模での協力のあり方といったセッションが開催されました。また、一般的なテーマとして、品質保証と最適な業務執行、財務管理と優れたガバナンス、気候変動への対応といった内容についても活発な議論がなされました。

またニュージーランドの地震や我が国の東日本大震災を受けて、自然災害に関する特別セミナーも設けられ、当社の狩谷薫東日本事業部長が「稀少なメガ災害経験から得られた教訓と次世代への継承の重要性」という題目で、東日本大震災から得られた教訓とコンサルティング・エンジニアの責務に関して発表を行いました。

